

科目名	キャリアプランニング 1								年度	2024
英語科目名	Career Planning 1								学期	前期
学科・学年	ミュージックアーティスト科 1年次	必／選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義	
担当教員	柿崎光		教員の実務経験		有	実務経験の職種		アーティスト活動、マネジメント		
【科目の目的】										
キャリア全体において必要な共通スキルを身につけつつ、初めの段階では音楽業界を中心にフォーカスし、セルフプロデュースの事例やアーティストとしての自己PR、自己プレゼンテーションのスキルを学ぶ。										
【科目の概要】										
人生のキャリアについて、すべてに共通するスキルを学びます。 前期は音楽業界のことについてを軸にスキルを養っていきます。										
【到達目標】										
A. セルフプロデュースについての事例を知る B. アーティストとしての自己PRが学内関係者に対してできる C. 自身のプレゼンテーションができる										
【授業の注意点】										
専門学校は、社会人としての行動・あり方を学ぶ「職業訓練」の場であるという考え方から、他の授業・実習と同様、出席状況については厳しく評価する。授業中の態度（居眠り、私語など）にも厳しく対応する。職業訓練とは、2年後の自分自身の生きる糧・力を得るものであり、自分自身のこととして主体的な考え方をもち、積極的な姿勢で授業に参加してほしい。授業時間の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。										
評価基準＝ルーブリック										
ルーブリック 評価	レベル3 優れている		レベル2 ふつう		レベル1 要努力					
到達目標 A	セルフプロデュースについての事例を広範囲で知った		セルフプロデュースについての事例を限定された範囲で知った		到達目標Aについてさらなる努力が必要					
到達目標 B	アーティストとしての自己PRが学内関係者に対して深くできる		アーティストとしての自己PRが学内関係者に対してできる		到達目標Bについてさらなる努力が必要					
到達目標 C	自身のプレゼンテーションが深くできる		自身のプレゼンテーションができる		到達目標Cについてさらなる努力が必要					
【教科書】										
適時プリントを配布										
【参考資料】										
特になし										
【成績の評価方法・評価基準】										
評価基準はルーブリック評価に基づき、授業内課題の提出										
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。										

科目名		キャリアプランニング 1			年度	2024
英語表記		Career Planning 1			学期	前期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	授業形態	理解強化	1 形態の理解	対面授業の仕組みを理解する	3	
			2 対面授業特	オンライン授業の仕組みを理解する		
			3 オンライン講	オンデマンド授業の仕組みを理解する		
2	卒進級理解	ガイド理解	1 卒業要件	卒業条件を理解する	3	
			2 進級要件	進級条件を理解する		
			3 評価基準	他者紹介への導入		
3	他者紹介	人脈形成	1 自己紹介法	目標の立て方を学ぶ	3	
			2 他者紹介法	他者紹介の実践		
			3 キャンプ導入	フレッシュマンキャンプへの事前準備		
4	目標設定	進路計画	1 2年間の計画	フレッシュマンキャンプの振り返り	3	
			2 目標設定	半年後の目標設定ができる		
			3 キャンプ評価	2年後の目標設定ができる		
5	機材使い方	実技習得	1 スタジオ基本	スタジオの使い方を学ぶ	3	
			2 楽器選択	楽器の使い方を学ぶ		
			3 楽器操作	スタジオでのマナーを学ぶ		
6	萌芽性	才能探求	1 萌芽性定義	萌芽性とは何かを理解する	3	
			2 萌芽性活用	萌芽性と新規性		
			3 発見戦略	萌芽展の作品発表を理解する		
7	自己解析1	自己理解	1 自己強み探	自己分析を行う（1）	3	
			2 キャリア目標	自己分析と自己PRの関係性がわかる		
			3 自己PR手法	文字数を決めて文章を書く		
8	自己解析2	深化自己理解	1 価値観調査	自己分析を行う（2）	3	
			2 経験反映	自己分析と履歴書の関係性がわかる		
			3 未来像設定	単語から連想してキーワードを膨らませる		
9	Google初級	ITスキル	1 Google基本	Googleアプリケーションの理解（基礎）	3	
			2 スプレッド使	アプリを活用した事例の理解		
			3 プレゼン技法	アカウントの理解		
10	Google上級	IT応用力	1 デモ制作	Googleアプリケーションの理解（応用）	3	
			2 音質調整	アプリを活用した時短術の理解		
			3 配信方法	パスワードについての理解		
11	デモ作成	音源制作	1 自己プロデュース	デモ音源の作成方法を学ぶ	3	
			2 ブランディング	販売の機会の理解		
			3 戦略策定	作品展示の理解		
12	自己制作	自己宣伝力	1 自分の売り	プロデュースについて理解する	3	
			2 演技技法	セルフプロデュースについて理解する		
			3 SNS活用法	プロのキャリア設計を知る		
13	PR初級	自己表現を理解	1 アーティスト化	アーティストとしての自己表現（基礎）	3	
			2 ファン獲得	プロジェクトとは		
			3 公演方法	クリエイティブなプロジェクトの理解		
14	PR上級	PR戦略	1 プロフィール作	アーティストとしての自己表現（応用）	3	
			2 課題提出法	授業内課題の制作方法を理解する		
			3 プロジェクト発	授業内課題の提出方法を理解する		
15	プロフ作成	授業内課題を提出	1 アーティストPR	提出物の文字校正ができる	3	
			2 コンセプト策	プロフィールを成果物として発表できる		
			3 デモ編集法	後期への目標を設定する		

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他
自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等